

会 議 記 録

高松市附属機関等の会議の公開及び委員の公募に関する指針の規定により、次のとおり会議記録を公開します。

会 議 名	平成２８年度第３回高松市在宅医療連携会議
開 催 日 時	平成２８年９月２８日（水） １９：００～２０：３０
開 催 場 所	高松市医師会館 ２階 大会議室
議 題	１ 在宅ケア便利帳部会の報告について ①全体のページネーション ②詳細版最終レイアウト ③冊子・ＣＤ－Ｒ配布機関・配布数 ２ 退院支援・医療介護連携部会の報告について ３ 多職種連携研修部会の報告について ４ 在宅医療シンポジウム（案）の検討について ５ 平成２９年度連携会議の名称の変更について
公 開 の 区 分	☒ 公開 ☐ 一部公開 ☐ 非公開
上 記 理 由	
出 席 委 員	１５人 吉澤委員長、大原職務代理、青木委員、安藤委員、大橋委員、長内委員 木村委員、多田委員、田中委員、辻委員、永岡委員、坂東委員、古川委員 松本委員、三宅委員
関 係 者	市医師会事務局（３人）、在宅ケア便利帳作成委託業者（２人） その他：医師会（伊藤副会長）、歯科医師会（今滝副会長）、県随行（１人）
傍 聴 者	０人
担 当 課 及 連 絡 先	長寿福祉課 地域包括ケア推進室 ８３９－２３４５ 介護保険課 ８３９－２３２６ 地域包括支援センター ８３９－２８１１ 保健対策課 地域医療対策室 ８３９－３８０５

協議経過及び協議結果	
１	在宅ケア便利帳部会の報告について（資料１、１－１、１－２、レイアウト（案）、１－３） ○Ａ委員より在宅ケア便利帳部会の報告がある。 →質問等なし ○業者より、地図に座標の線を入れた方がいいのかという質問がある。 →線は入れない。地図を横で見た時に見やすいよう座標の番号とアルファベットを修正。 ○各掲載機関に掲載内容を確認してもらう方法はどうするか。 （事務局） 確認は、病院・診療所、歯科、薬局、訪問看護の４つの分類のみとなります。 病院・診療所は医師会から確認していただける予定ですが、歯科・薬局・訪問看護の各団体については、それぞれで確認しやすい方法がありましたら、教えて頂ければと思います。

- (委員長) 紙が少なくて済む方法はありませんでしょうか。
- (事務局) 歯科・薬局・訪問看護はメールでの確認は可能でしょうか。
- (B 委員) 訪問看護の場合は、連絡協議会に入っているところは確認できます。
- (C 委員) 歯科は全員がメールを持っているか分からないので、掲載する歯科に確認を試みます。
- (委員長) 病院・診療所はどうですか？メールはすべて届きますか？
- (医師会) 全ての病院・診療所のメールを把握していませんので、おそらく無理かと。
- (委員長) 病院・診療所は、FAXか郵送での確認になりますかね。
- (事務局) 薬局の方はいかがでしょうか。
- (D 会長) 事務局の方に確認してみます。
- (委員長) 医師会は、HPにアクセスできれば、会員だけのページがあるので、そこにPDFの形で掲載できますが、ただみんなが見に来てくれるかどうか。
- (C 委員) いざとなれば、メールで送る人とFAXで送る人と二通りでも大丈夫ですか？メールで送れる歯科は一度に送れるのですが。
- (業 者) 数10単位ならなんとかなるのですが、事業所の数が多いと、紙の量も大量になってきますので、見て頂く方や整理する人、医師会の人も大変になるかと思っています。
- (委員長) 薬局と病院の数が多いので、それをどうするかですが。アンケートの中身とレイアウトを見比べるということで良ければ、それぞれの機関に問い合わせなくても代表して事務局がやっていただければ。間違えたら訂正の差し込みが必要になりますので、そこは注意して。医師会、何かありますか。
- (医師会) シンプルに考えて、各医療機関にレイアウトと地図を郵送等で送って、確認してもらったものを返信FAXしてもらうのが、手間はかかりますが、一番確実かと思います。A4サイズで掲載している機関の数だけご用意してもらえるのですか。地図も機関数準備してもらえるのであれば、こちらで郵送するというのはできるかと思います。
- (事務局) 例えば、医師会さんの方で各医療機関に送っていただけるということですが、一旦これをデータか紙ベースでということになるかと思うのですが、業者からどういう形で医師会さんが受け取るかということですが。
- (医師会) できれば紙ベースでいただければ。
- (業 者) 印刷自体は大丈夫ですが、地図も全体図と拡大図の両方ありますし、それとレイアウトを送ると、紙のボリュームが多くなるのではと懸念しているのですが。
- (委員長) 拡大図は載っているところだけでいいのでは？
- (業 者) なるほど。色ペンで修正してほしい等の細かい指示をしたいと思いますので、その説明の紙が1枚入るとします。
- (C 委員) 返信先は事務局ですか？業者ですか？
- (事務局) 各団体から発信していただきますので、一旦各団体で集めていただければと思います。
- (E 委員) 赤ペンで修正していただいても、微妙にずれたりするとまたややこしくなりますので、修正の有無だけをFAXで流してもらい、修正があるところは顔をみ

て、確認しないと。

(委員長) この中身だけですよ。

(E 委員) 地図とかの修正は？

(委員長) 地図の修正は、場所を書き直したところを送り返してもらえば。

(業 者) 太いマジックで書いていただければ。

(委員長) 1 施設あたり、レイアウトと地図と説明文で 3～4 枚くらいの A 4 の紙を使用して、それぞれの宛先を一致させるのに事務局が大変ですが。どうですか。薬剤師会もいけますか。

(D 委員) はい。

(委員長) では、今の方法で各ページの掲載している施設の数だけページを印刷してもらって、地図の掲載しているページを 1 枚と。だいたいいつごろになりますか。

(業 者) 今構成をしていて、早ければ数が少ない団体は、来週にあがるのではないかと多い団体は 10 月の中盤くらい。3 週目のどこかで完成したいなということで今動いております。

(委員長) 返事はいつ頃までに欲しいですか。

(業 者) 例えば 15 日までにできたとしましたら、10 月中にはお返事をいただければと。1 週間の間にはお返事をいただいて、最終チェックをもう 1 回入れますので、11 月の中盤くらいには、ほぼ完成という流れで。

(委員長) 遅くとも 10 月中旬くらいからそれぞれに配布をして、10 月末までに返事がほしいということですね。全体の完成が 11 月の中盤となりますので、この部分を急ぐということです。それぞれの事務局の方、よろしくお願い致します。

(E 委員) 認知症の初期集中が 10 月からスタートするので、ここに医療機関の窓口は 3 か所だけなので、そこだけ入れてくれればと思いますが、事務局いかがですか。

(事務局) 10 月からスタートとなりますので、初期集中とは何かという説明もいるかと思いますが、2 ページくらいの追加でしたら大丈夫かと思いますが、皆様いかがでしょうか。

(委員長) では入れるようにしましょうか。

2 退院支援・医療介護連携部会の報告について（資料 2、2－1）

○F 委員より、退院支援・医療介護連携部会の報告がある。

→質問等なし

3 多職種連携研修部会の報告について（資料 3）

○G 委員より、多職種連携研修部会の報告がある。

→質問等なし

4 在宅医療シンポジウム（案）の検討について（資料 4）

○事務局より資料 4 の説明がある。

→質問等なし

5 平成29年度連携会議の名称の変更について（資料5）

○事務局より資料5の説明がある。

→質問等なし

6 その他

○委員長より、今年度の在宅医療コーディネーター養成研修についての連絡がある。

- ・参加者は、今年度も医師会からの推薦が必要。また、県からの依頼で、他自治体の包括の保健師等を14～5人追加で参加者として入れることに決定した。それに伴い、医師会からの推薦者は、40人→30人に絞る方向で検討を。
- ・参加者の募集は10月下旬、研修の開始は11月上旬、修了式は平成29年3月下旬の予定。昨年度、県外研修が好評だったため、今年度も実施方向で検討予定。

○次年度の部会について

（E委員） 認知症初期集中支援チームも始動したため、認知症に特化した部会を開催してほしい。

（医師会） 既に部会の開催数も多く、負担が増えているため、これ以上増やすのはどうか？

（E委員） がんのターミナルや認知症患者をいかに地域で診ていけるかが課題。行政のサポートがないと厳しいと思う。多職種で集まれる場を増やして、そこで連携の強化を。

（医師会） 便利帳部会がなくなると代わりに部会を開催可能か？

（委員長） 便利帳の更新もありますので。昨日、医師会の理事会があり、誤嚥性肺炎等に関する呼吸器部会を作ってほしいとの意見もいただいた。認知症初期集中支援チームの流れや成果を見ながら進めていきたい。今年度については、四つの部会の事業を頑張って進める予定です。

【次回の日程】

平成28年度第4回高松市在宅医療連携会議を、平成28年11月30日（水）19：00～高松市医師会館にて開催することとなる。

10月12日（水）19時～ 在宅医療コーディネーター養成研修部会を開催。

10月20日（木）19時～ 在宅ケア便利帳部会を開催。